

## 2022年度獣医同窓会代議員会議事録

日時：2022年6月3日（金）午後19時～22時

場所：zoom オンライン会議

代議員：

出席者9名

宮崎 義明（十勝）、久保田郁生（道南）、井上 貢（千葉）、大江 通（宮城・代理）、久保 明（福島）、渡邊 正信（栃木）、村田 耕一郎（三重）、仙波 和幸（愛媛）、周本剛大（沖縄）

欠席(委任状有り) 11名

小岩 政照（石狩）、澤 正樹(宗谷)、澤谷 航一（青森）、渡邊 守都（東京）、藤井 謙芳（石川）、藤村 宗道（静岡）、服部 孝二（大阪）、長濱 伸也（兵庫）、市岡 貴典（山口）、門脇 文生（鳥取）、入江 充洋（香川）

欠席(返信無し) 14名

岡井 和彦（日高）、脇瀧 洋司（留萌）、小形 芳美（山形）、平島 勝教（山梨）、永井 勝（富山）、仲村 和典（福井）、小嶋 裕隆（愛知）、岩佐 達男（岐阜）、丸田 真治（滋賀）、鳥越 秀二（岡山）、杉橋 章義（島根）、篠原 修（高知）、田中 克明（福岡）、北村 裕和（大分）

郵送での文書会議 19名

佐藤 清和(空知)、植田 寿恵弘(胆振)、釜谷 良範(網走)、川島 功(上川)、小松 茂(秋田)、佐々木 一弥(岩手)、根本 久美子(茨城)、細瀧 司(埼玉)、松本 敏男(神奈川)、田中 清司(長野)、塚原 一典(奈良)、山本 嘉彦(和歌山)、向井 裕(京都)、竹信 幹徳(広島)、本田 武(徳島)、松崎 秀保(長崎)、安倍 明徳(熊本)、隈元 啓文(宮崎)、千葉 昭弘(鹿児島)

※現在、後志、根室、釧路、群馬、新潟、佐賀は空席

来 賓：樋口 豪紀（学類長）

執行部：南 繁（会長）、中出 哲也（副会長）、廣田 和久（副会長）、伊丹貴晴（事務局長）、三好 健二郎（事務局次長）、華園 究（会計局長）、内田玲麻（会計局次長）、吉田 充宏（監事）

議 長：南 繁 氏

司 会：伊丹 貴晴 氏

### ・開会

事務局長より今回の出欠者の概要について説明がなされた。また、議事進行中に定足数の確認が行われ本会議の成立が報告された。議決については並行して行われている書面会議の結果を合わせて後日出席者に報告されることが確認された。

\*郵送での文書会議の締切日（2022年6月10日）時点で出席者ならびに委任状より定足数53名のところ39名出席のため、会則にある1/2以上の出席を満たしたことから本会議成立を報告いたします。

- ・会長挨拶

南会長よりあいさつとともに2年ぶりの開催に関して経緯を含め説明。また、本会議において活発な意見交換や議論をお願いする。

- ・来賓挨拶

樋口学類長より挨拶と現在の酪農大獣医学群の状況について報告された。

- ・支部活動報告

本会議参加の9支部のうち栃木支部の渡邊氏よりこの2年間総会など支部活動は行っていない現状が報告された。これについては他の支部でも同様である事が報告された。

## I. 報告事項

下記議事について事務局長より議案書（別資料①）のとおり報告し了承された。

1. 学園、大学および獣医学類の近況について

第73回獣医師国家試験成績が事務局より報告（別資料②）

2. 獣医同窓会および校友会について

会費の納入額などについて代議員の方より質問があり、事務局より卒業期別の納入状況を説明。

3. その他

追加報告は無し。

## II. 審議事項および協議事項

1. 2021年度収支決算および監査報告について（別資料③）

会計局長より資料を基に報告され、監事内より監査報告があった後、内容について説明され可決された。

2. 会則の改正（別資料④）

事務局長より議案書および資料の内容が説明し可決された。

3. 2022年度事業計画案について

下記議事について事務局長より議案書の通り説明し可決された。また、代議員より、質疑がなされた。

(1) 理事会開催 … 年1回通常通り開催し、もう1回は、三愛賞選考に係る開催を書面等で開催する。

(2) 第19回代議員会開催

- ・獣医同窓会の会費納入状況について

獣医同窓会の会費について質問され、酪農学園大学校友会は入学者全員から3万円を納付してもらい、獣医同窓会では独自に3万円を会費として集金していることが回答された。昨年度の卒業生（53期生）に対しては卒業式で入会を依頼したが、卒業生138名のうち27名しか納付が確認されておらず、未納付者に対しては同窓会活動の情報や助成が得られないことなどを伝えるとともに、引き続き三愛ダイジェスト版郵送時に納付を依頼する。なお、獣医同窓会では3年前より入学時に終身会費として3万円（1,500円は大学同窓会への手数料）が納付されていることが説明され、確実な入会と会費納入状況となることが確認された。また、過去に代議員会で決議され改訂された会則15条を元に2017年以前の入学者は卒業時に3万円の納付によって終身会費とすることも説明された。2015年以前の卒業生は入会費13,000円、年会費2000円を納めている場合に2万円の納付をもって終身会員となることが補足説明された。卒業生への三愛ダイジェスト版の発送時に個別で会員費納付状況が理解できるよう通知していることも説明された。

・獣医同窓会の終身会員数について

獣医同窓会の終身会員数の状況について質問され、52期までの会員数、終身会員数、終身会員率について回答した(別資料⑤)。47-49期については卒業式や卒業記念パーティーのときに対面で終身会員での入会を依頼したため終身会員率が高いことが説明された。一方、コロナ禍の50-52期では対面での入会依頼ができなかったことから終身会員率が低くなっている。3年後に卒業予定である57期からは前述の通り入学時に終身会費を納付していることから再び終身会員率が高くなることが予想される。

(3) 同窓会誌「三愛第52号」の作製(Web配信およびダイジェスト版発行)

(4) 三愛賞・同窓生の部(第17号)授賞式の開催

事務局長より議案書の通り説明された。

(5) 三愛賞・卒業生の部(第15号)

(6) 三愛賞・同窓生の部(第18号)、三愛賞・卒業生の部(第15号)、特別三愛賞(第11号)の選考

(5)、(6)について事務局長と会長より議案書の内容について補足がなされた。説明の中で特別三愛賞、三愛賞卒業生の部について現状について報告がなされた。この点についてはCOVID-19の蔓延状況の見極めや選考方法など検討していくことを説明し可決された。

(7) 支部同窓会および記念同期会の開催に係わる助成

この2年間は助成依頼がなかったが、今後あれば予算化しているので申請願いたい。獣医同窓会のほか校友会からも助成があるので留意願いたい旨説明。

(8) 同窓会室の大型モニターの利用法について

会長よりモニターの設置場所の再検討やデータの取り扱い方法など補足説明がなされた。また、今後の検討・取り進めについて代議員から提案を受けたい旨説明し可決された。

4. 2022年度収支予算案について(別資料⑥)

会計局長より資料を元に説明し承認された。予算について同窓会として獣医学類に、国家試験合格率向上のための支援策として、金銭を含めた援助の提案があり、樋口学類長から来年度以降を念頭に提案を持ち帰り検討したいとの返答がなされた。

5. その他

下記議事について事務局長より議案書の通り説明し可決され、以下の提案があった。

(1) 50周年記念誌の配布について

(2) 代議員について

- ・年度の代議員会はオンラインを活用し、数年置きに対面の実施は開催の提案がなされた。
- ・対面開催については、会長・副会長の任期に合わせ3年毎としてはどうかと提案された。
- ・メールのできるだけ積極的な利用を進めるべきだが、やはり数年掛けての移行が必要ではないか。

(3) 今後の入学生獲得や学生の学力モチベーションについての協力

- ・アイデアの募集と予算化を検討

その他に参加代議員、執行部、来賓より種々の提案・感想が述べられ意見交換がなされた。同窓会の統合についても質問があり、会長より説明がなされた。

閉会

会長より挨拶をして閉会。

議事録作成 事務局長 伊丹 貴晴  
事務局長次長 三好健二郎